

2024年度西日本応用動物昆虫研究会・中国地方昆虫学会

及び第69回四国植物防疫研究協議会合同大会

(令和6年11月7～8日、於 岡山県：岡山大学津島キャンパス)

1. 総 会 11月7日(木) 13:00～13:45

2. 一般講演(1) 11月7日(木) 14:00～15:00

3. 特別講演 11月7日(木) 15:00～17:00
「四国植物防疫研究協議会への思い(続編)」
奈尾 雅浩 (愛媛県農林水産研究所 次長)
「新しい害虫防除法開発ー寄生蜂の性と生殖を利用して」
三浦 一芸 ((国研)農研機構西日本農業研究センター 研究員)

4. 協 議 11月8日(金) 9:00～10:30
本年度の病虫害発生の特徴とその対策ならびに防除上の問題点
9県係官

5. 一般講演(2) 11月8日(金) 10:40～16:00

6. 表彰式 11月8日(金) 16:05～16:10

7. 閉 会

【11月7日(木)】

一般講演(1) 第一会場 創立五十周年記念館

14:00~15:00

講演時間12分(予鈴10分)、討論3分、○印は演者

座長 生咲 巖(香川県農業試験場府中果樹研究所)

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 愛媛県におけるカキ炭疽病菌の薬剤感受性 | ○中村篤史・崎山進二・小川翔也・黒田剛・松崎幸弘(愛媛県病害虫防除所) |
| 2. スダチフザリウム軸腐病に対する有効薬剤の検討 | ○森本祥平・今井健司*(徳島県立農林水産総合技術支援センター・*徳島県鳥獣対策・里山振興課) |

座長 西 優輔(岡山県農林水産総合センター)

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| 3. 兵庫県における水稻栽培初期のスクミリンゴガイ密度と被害発生状況 | ○柳澤由加里(兵庫県立農林水産技術総合センター) |
| 4. コクヌストモドキの飢餓によるストレスが死にまね行動に与える影響 | ○澁谷宏次朗・宮竹貴久(岡山大学大学院環境生命自然科学研究科) |

特別講演

講演(1) 15:00~16:00

「四国植物防疫研究協議会への想い(続編)」

奈尾 雅浩(愛媛県農林水産研究所)

座長 中野 昭雄(徳島県立農林水産総合技術支援センター)

講演(2) 16:00~17:00

「新しい害虫防除法開発ー寄生蜂の性と生殖を利用して」

三浦 一芸((国研)農研機構 西日本農業研究センター)

座長 八瀬 順也(兵庫県立農林水産技術総合センター)

【11月8日(金)】

協議 第一会場 創立五十周年記念館

9:00~10:30

本年度の病害虫発生の特徴とその対策ならびに防除上の問題点

9 県係官

座長	米本 謙悟	(徳島県立農林水産総合技術支援センター)
コメンテーター	森 充隆	(香川県農業試験場病害虫防除所)
	下八川裕司	(高知県農業技術センター)

一般講演 (2) 第一会場 創立五十周年記念館

10:30~12:00

講演時間 12 分 (予鈴 10 分)、討論 3 分、○印は演者

座長 緒方 裕一 (徳島県立農林水産総合技術支援センター)

5. 定量 PCR によるショウガ根茎腐敗病菌の土壌からの検出法の改良と実用性評価 ○下元祥史・沖友香* (高知県農業技術センター・*高知須崎農業振興センター)
6. メロン黄化えそウイルス弱毒株を接種したキュウリの収量および病徴調査 ○林 一沙・梁 宝成*・小堀叶夢**・下元祥史 (高知県農業技術センター・*株式会社微生物化学研究所・**ベルグ福島株式会社)

座長 田中 雅也 (兵庫県立農林水産技術総合センター)

7. エゴマを食害する鱗翅目害虫 2 種の形態的差異と配偶行動 ○高橋伶奈・松井悠樹*・宮本雅之**・藤田美奈子**・中 秀司*** (鳥取大・院持, *九州大・農, **鳥取県農林水産部, ***鳥取大・農)
8. コクヌストモドキの死にまね行動に対する気圧の影響 ○小畑瑛資・宮竹貴久 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科)
9. トゲオオハリアリのバケツト行動による巣内での餌分配過程の観察 ○安井柁幸・藤岡春菜・宮竹貴久 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科)
10. テングチョウにおける蛹体色発現調節および成虫の卵巣成熟について 原田誠大***・○山中 明・北沢千里*** (山口大院創成・*山口大理・**防府市青少年科学館ソラール・***山口大教育)

一般講演 (3) 第一会場 創立五十周年記念館

13:00~16:00

講演時間 12 分 (予鈴 10 分)、討論 3 分、○印は演者

座長 泉 洋平 (島根大学生物資源科学部)

11. 都市部と農村部で飼育されたセイヨウミツバチの窒素・炭素安定同位体比の比較 ○岩竹政治・兵藤不二夫・宮竹貴久・加藤学*・藤岡春菜 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科・*山田養蜂場)
12. チロシン代謝関連遺伝子 *Hpd* を KD したコクヌストモドキの死にまね時間の変化 ○大西流偉・小野木聡太・箆島玄太郎・藤岡春菜・天竺桂弘子*・西子まあや*・松村健太郎**・佐々木謙***・宮崎智史***・宮竹貴久 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科・*東京農工大・**東京大学・***玉川大学)
13. コクヌストモドキの不妊雄による雌の多雄交尾の進化 ○*郡健太・*宮竹貴久・**松村健太郎 (*岡山大学大学院環境生命自然科学研究科・**東京大学大学院総合文化研究科)

座長 宮竹 貴久 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科)

14. マダラガ科を視る ○西尾怜香・石原 亨*・新村瑠里**・中 秀司* (鳥取大・院持・*鳥取大・農・**農研機構・植防研)
15. オオカマキリ雄はハラビロカマキリ大東諸島亜種に誤誘引される ○綾野惣施・大島千幸*・山崎和久**・中 秀司*** (鳥取大・院持・*進化生物学研究所・**農工大・農・***鳥取大・農)
16. モリチャバネゴキブリの垂直分布は春から越冬適齢期の幼虫が出現するまでの温度によって制限される ○松本紘輝*・泉 洋平** (*鳥取大学大学院連合農学研究科・**島根大学生物資源科学部)

座長 北村登史雄 ((国研) 農研機構 西日本農業研究センター)

17. 施設イチゴ栽培における自動走行ロボットによる主要害虫への防除効果の検討 ○松本匠哉・川田千瑛 (香川県農業試験場)
18. イチゴに寄生するワタアブラムシに対する気門封鎖型薬剤の処理量の違いによる殺虫効果 ○林真弓・中野昭雄 (徳島県立農林水産総合技術支援センター)
19. 愛媛県におけるイチゴの育苗期に発生するハダニ類の土着天敵相 ○浜田拓弥・窪田聖一 (愛媛県農林水産研究所)

座長 長森 茂之 (岡山県農林水産総合センター)

20. 野外卵採集調査によるイネカメムシの卵寄生蜂の探索 ○住田歩夢・竹松葉子*・本田善之**・東浦祥光** (鳥取大学大学院連合農学研究科・*山口大学大学院創成科学研究科・**山口県農林総合技術センター)
21. 兵庫県の水田におけるイネカメムシ越冬成虫の発生と密度推移 ○岩橋祐太 (兵庫県立農林水産技術総合センター)
22. イネカメムシを誘引する LED 光の探索と農薬による防除方法の検討 ○本田善之 (山口県農林総合技術センター)

一般講演 (4) 第二会場 第4講義室

13:00~16:00

講演時間 12分 (予鈴 10分)、討論 3分、○印は演者

座長 藤岡 春菜 (岡山大学大学院環境生命自然科学研究科)

23. キヌゲハキリバチは花資源の時間的分布に応じて採餌行動を変化させているのか? ○出田晃己・宮永龍一(島根大学自然科学研究科)
24. キタキチョウの産卵に関わる植物化学成分 ○大村 尚・辰野純永・石橋竜樹(広島大・院・統合生命)
25. キボシカミキリ成虫は株枯病菌をイチジクへ媒介できるのか? ○軸丸祥大(広島県立総合技術研究所農業技術センター果樹研究部)

座長 三浦 靖 (香川県農業試験場病害虫防除所)

26. 天敵温存植物の栽培途中除去によるタバコカスミカメ利用手法の検証 ○広岡佑太・中野昭雄(徳島県立農林水産総合技術支援センター)
27. かがわ型アスパラガス栽培におけるスワルスキーカブリダニを利用したアザミウマ類防除の検討 ○川田千瑛・松本匠哉(香川県農業試験場)
28. アラニカルブ水和剤のカイガラムシ類幼虫に対するステージ別殺虫活性 ○石曾根翔子・上田梨紗・鍛冶良磨・林直孝(OAT アグリオ株式会社)

表彰式 第一会場 創立五十周年記念館

16:05~16:10